



工場内の様子



天雲会長

浅岡氏

建築用アンカーボルトメーカー協議会(天雲博樹会長、テックモ(株)は6月16日、教育研修グループの活動「第5回品管及び製造に関わる責任者交流会」として会員企業個別に移動、到着後は事務所会議室内で小澤英樹副会長(株青戸製作所)が「3年前に予定していたが新型コロナウイルスが新型コロナウイルス感染症拡大により延期となり、やっと開催出来

業以降、熱間加工から冷間加工と加工範囲や製品・販売品目を広げていった沿革、①品質、②納期、そして社用車の保有で可能としている③デリバリー」という3つの特長に

交流会で浅書鉄工所を見学

アンカーボルト協議会

の(株)浅書鉄工所(浅岡善太郎社長)千葉工場(いすみ市)を見学した。当日は約50名が参加。錦糸公園(東京都墨田区)近辺に集合しチャーターしたバスで出発※一部は

た。参加者の皆さんにはなかなか見る機会のない他社の製造現場を見学し刺激を受けて相互に意見交換して研修としてもらいたい」と挨拶。続いて浅岡氏が1948年の創

ついで会社案内が行われた後に昼食となった。続いて工場見学として、材料置場・アイアンワーカー・鋸盤・小型型鋼穴あけ切断複合機・曲げ加工ライン・半自動溶



一同揃って

接加工ライン・ねじ切削盤
ナットセッターライン
及び転造ライン・ねじ切
盤
・パレタイザー・転造盤

・ボルトホームー・ローリング・ヘッター・製品置場・試験室(引張試験機)といった設備・工程や製品を見て回り、材料は鋼種毎に端部を着色して識別、品質保証部による工程管理で当日納期にも対応している事などが説明された。

その後は会議室に戻り質疑応答。それらを元にして「差別化」「差別化特性」をテーマにして参加者の所属する自社と他社との相違点を探して特長を再確認するディスカッションが3グループに分かれて行われ、同社の前述の特長①②③だけでなく④ブランディング・広報：SNS等、⑤コスト：効率的な作業工程の確立、⑥福利厚生：暑さ対策等職場環境・休日の日数、⑦人材育成：スキルアップ・多能工化等が上がって、それらをホストサイトに記入してホワイトボードに掲示して、村瀧剛氏(株山陽ネジ製作所)が各グループの関心の高い点や傾向を総括した。

最後に天雲会長が「浅岡さんありがとう。大きな工場と色々な製品を見られて勉強になった」とお礼の挨拶があり閉会。その後バスで錦糸公園近辺に戻り懇親会が開催された。